

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成31年2月28日 (2019.2.28)

【公開番号】特開2017-198109(P2017-198109A)

【公開日】平成29年11月2日 (2017.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-042

【出願番号】特願2016-87887(P2016-87887)

【国際特許分類】

F 0 2 M 26/00 (2016.01)

F 0 2 D 45/00 (2006.01)

【 F I 】

F 0 2 M 26/00 3 0 1

F 0 2 D 45/00 3 6 8 A

F 0 2 D 45/00 3 0 1 C

F 0 2 D 45/00 3 0 1 F

【手続補正書】

【提出日】平成31年1月9日 (2019.1.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

前記制御部は、前記気筒毎のノック強度の差分値の最大値が所定値を超える状態が所定時間以上継続した場合、前記気筒毎の前記 E G R ガスの還流量を調整する請求項 1 に記載の内燃機関の排気還流制御装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】

前記制御部は、前記気筒毎のノック強度と予め設定されたノック閾値との差分に基づいて前記気筒毎の前記 E G R ガスの還流量を調整する請求項 1 または 2 に記載の内燃機関の排気還流制御装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 4】

前記制御部は、前記気筒毎の前記 E G R ガスの還流量を調整する際、前記 E G R バルブの開度を制限値で制限する請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の内燃機関の排気還流制御装置。